

平成22年6月秋田市議会定例会一般質問者順序

秋 水 会 熊 谷 重 隆

市 民 ク ラ ブ 菅 原 弘 夫

フ ォ ー ラ ム 2 1 小 林 一 夫

社 会 ・ 市 民 連 合 宇 佐 美 洋 二 朗

公 明 党 近 江 喜 博

秋 水 会 今 川 雄 策

秋 水 会 赤 坂 光 一

1 市長の市政運営について

(1) 市長が描く市政の将来像とその実現に向けた取り組みについて

(2) 本市の中期的な財政状況の見通しについて

(3) 中通一丁目地区市街地再開発事業について

ア 中通一丁目地区市街地再開発組合の25組合員のうち、7割以上に当たる18組合員が転出する意向を示していることについて、どのように認識しているのか

イ 転出する組合員に対する秋田まちづくり株式会社への出資の呼びかけについて

ウ にぎわい創出会議を設置するに至った経緯と同会議の取り組みについて

エ 建設工事の着工時期について

(4) 家庭系ごみの有料化の是非について

(5) 市有施設への太陽光発電システムの導入について

(6) 水と緑の森づくり税事業について

ア 水と緑の森づくり税関係補助金の交付額と事業展開について

イ 国が検討している地球温暖化対策税の導入に伴う本事業への影響について

(7) 口蹄疫への対策について

2 行財政改革の推進について

(1) 次期行政改革大綱の基本的な考え方と特徴について

(2) 次期行政改革大綱における財政健全化目標や市民満足度等に関する数値目標の設定について

(3) 事業仕分けによる事業の見直しの実施予定及び事務事業の選別化と重点化に向けた取り組みについて

(4) 外部の評価委員による政策評価の実施及び評価結果の公開について

(5) 行財政改革に市民が参画できる組織体制の構築について

- (6) 受益者負担のあり方及び使用料と手数料の設定について
- (7) 次期定員適正化計画の基本的な考え方について
- (8) 非常勤行政委員の報酬の見直しについて
- (9) 各種審議会、委員会等の整理合理化について
- (10) 上下水道事業及び病院事業における外部委託と民間的経営手法の導入について
- (11) チャレンジ意欲の高い組織風土の構築に向けた取り組みについて

### 3 教育行政について

- (1) 財団法人秋田市学校給食会のあり方について
  - ア 学校給食会の人件費を含めた運営経費は、本市が負担すべきと考えるがどうか
  - イ 学校給食会の会計のあり方について、どのように認識しているのか、また、改善に向けてどのように取り組んでいくのか
  - ウ 新公益法人制度の運用により、学校給食会は、今後の運営のあり方を含め、どのような法人への移行を目指し、検討しているのか
- (2) 学校給食における市内産野菜の使用率について、23年度までに20%を目標としているが、達成見込みはどうか
- (3) 民俗芸能や伝統文化の保存及び継承について、どのように認識しているのか、また、どのように取り組んでいくのか
- (4) 遺跡発掘に伴う出土品の保管及び展示について
  - ア 埋蔵文化財包蔵地は何か所確認されているのか、また、そのうち発掘調査は何か所で実施されているのか
  - イ 出土品の保管状況について
  - ウ 出土品の展示施設の整備について
- (5) 小中学校のトイレのバリアフリー化について

### 4 過疎地域自立促進特別措置法に基づく積極的な事業展開について

- (1) 過疎地域自立促進計画に掲げた事業の達成度をどのように評価しているのか、また、完了していない事業は何か

(2) 新たな過疎地域自立促進計画の策定及び同法に基づく事業展開について

1 産業振興、企業誘致の見通しについて

- (1) 市長就任後1年間における企業誘致に向けたトップセールスの取り組み状況及び成果の見通しについて
- (2) 自動車関連産業の振興に関する県の動向及び本市の取り組みについて
- (3) トヨタ自動車系の輸送用機械部品を製造する企業の誘致の見通しはどうか、また、地元企業への波及効果をどのように認識しているのか
- (4) 住宅投資による本市経済の活性化を図るとともに、耐震補強や省エネルギー対策等のリフォームにより、市民の住環境の質を向上させるために、本市独自の住宅リフォーム助成制度を創設すべきではないか

2 成長戦略について

- (1) 環境分野や健康・福祉分野で本市のイメージが高まれば、関連産業の集積につながる可能性があるとしているが、具体的な内容はどうか
- (2) がんの医療先進地構想を立ち上げ、観光医療に取り組むべきではないか
- (3) 目指せエダマメ日本一について
  - ア エダマメ日本一を目指すあきた園芸戦略対策協議会へのかかわりについて
  - イ エダマメ生産農家の機械設備導入に対する支援について
  - ウ エダマメ生産農家の所得に対する支援について
  - エ エダマメを作付した場合、10アール当たりの収益は幾らくらいになると試算しているのか、また、それに対する生産農家の反応はどうか
  - オ エダマメの販売ルートの確立について

3 行財政改革について

- (1) 次期行政改革大綱に盛り込む具体的な事項について

- (2) 組織機構及び職制の徹底した効率化を図るとのことであるが、その具体的な内容はどうか
- (3) 職員に配付されているパソコンの利活用の推進体制及びさらなる活用について

#### 4 都市内地域分権について

- (1) 未整備の市民サービスセンター建設に向けた基本計画、実施設計はいつごろ明示されるのか
- (2) 市民サービスセンターの設置場所の選定基準について
- (3) (仮称) 南部市民サービスセンターに南部公民館の機能を移転した場合、現在の公民館施設を有効に活用し、児童館、コミュニティセンターを整備すべきではないか
- (4) 市民サービスセンターの整備状況は、新庁舎の規模等に影響を与えると考えるがどのように認識しているのか
- (5) 市民サービスセンター整備に向けた財政上の課題について

#### 5 幼稚園と保育所の一元化について

- (1) 認定こども園を設置する場合、どのくらいの費用を要するのか、また、その費用はだれが負担するのか
- (2) 私立幼稚園の中には、預かり保育などの事業に取り組む園もあり、支援を手厚くすることで初期投資をかけずに待機児童解消へ結びつけられるのではないか

#### 6 子供の虐待への対応について

- (1) 本市における虐待の相談状況について
- (2) 虐待の相談があった場合、どのような指導・支援を行っているのか
- (3) 虐待の早期発見・早期対応に向け、子供たちと接する教員に対して研修を実施すべきではないか

#### 7 介護施設職員に対する研修等について

- (1) 介護施設職員に対する研修の実施状況及びその意義について
- (2) 研修に対する本市のかかわりについて
- (3) 介護施設入所者の財産管理はどのように行われているのか、また、トラブル防止に向けた取り組みは行われているのか

## 8 市立秋田総合病院について

- (1) 市立秋田総合病院の特徴は何か
- (2) 病院経営の改善に向け、これまでどのように取り組んできたのか、また、今後どのように取り組んでいくのか
- (3) 病院職員への接遇研修について
  - ア 実施状況及び効果について
  - イ 今後の取り組みについて

1 市長の政治姿勢について

(1) 将来の我が国のあるべき姿に対する市長の見解について

- ア 経済成長について
- イ 財政再建について
- ウ 社会保障について
- エ 安全保障について

(2) 本市の目指すべき姿について

- ア 経済の活性化と雇用の創出について
- イ 財政の健全化について
- ウ 少子化への対策について
- エ 高齢化への対応について

2 次期総合計画について

(1) 本市の成長戦略について

(2) エイジフレンドリーシティの実現について

3 行財政改革の推進について

(1) これまでなされた改革の検証結果とそれに基づいた今後の改革の基本的な考えについて

- ア 事務事業の見直しについて
- イ 組織機構の見直しについて
- ウ 公共施設の利活用について
- エ 公社・第三セクターのあり方について

(2) 次期行政改革大綱について

- ア 目標の数値化と実施年次の明記について
- イ 検証結果の公表と生かし方について
- ウ スピード感のある改革について



#### 4 庁舎整備について

- (1) 現庁舎の改修案除外の主な理由について
- (2) 現庁舎以外の建設場所の選択肢の有無について
- (3) 本庁舎と市民サービスセンターの役割分担について
- (4) 過大な財政負担にならないための配慮について

#### 5 中通一丁目地区市街地再開発事業について

- (1) 5月31日に開催された近隣商店街に対する説明会で出された意見・要望及びそれらへの対応について
- (2) 商業スペースの中身がいまだ示されていない理由について
- (3) 地権者が多数撤退する現状に対する認識について
- (4) 事業採算の見通しについて
- (5) 税収増の効果について
- (6) 権利変換計画を定める際の審査委員の選定について
- (7) 敷地部分の市道の廃止について
  - ア 市勢活性化推進本部と建設総務課との協議内容について
  - イ 地元振興会等への説明の必要性の認識について
  - ウ 市道の廃止基準の明確化について

#### 6 秋田市シルバー人材センターについて

- (1) 市が行っている監査の状況と監査体制について
- (2) 市の幹部が監事として行った監査の状況と指摘事項について
- (3) 市の幹部が副理事長の立場で、結果として懲戒処分の考えを通すことができなかった理由とその責任について
- (4) 組織、体制の見直すべき点について

#### 7 職員の接遇について

- (1) 職員の接遇研修について
- (2) 研修後の検証について
- (3) 覆面調査の活用について

8 本市の管理する施設における禁煙、分煙について

- (1) これまでの取り組みについて
- (2) 実施状況について
- (3) 全面禁煙の推進について

9 飲酒運転の追放について

- (1) 処分の強化について
- (2) 行政がかかわる飲酒機会の削減について

10 市長交際費について

- (1) 減少してきている要因について
- (2) さらなる削減について

11 教育行政について

- (1) 「学校きらめきプラン」支援事業について
  - ア 各校から提案された活動計画の内容について
  - イ 支援事業充実に対する考えについて
- (2) 教職員の多忙化の解消について
  - ア 調査・報告物の削減について
  - イ 中学校の出席簿の簡素化について
- (3) 小学校フッ化物洗口事業について
  - ア フッ化物洗口の安全性について
  - イ 保護者の同意について
  - ウ 実施方法について
  - エ 事故に対する責任の所在について
  - オ 歯科医師会の責任で、希望する家庭においてフッ化物洗口をすべきではないか

1 市長の政治姿勢について

(1) 公約について

ア 一般論としての公約に対する市長の見解と、市長自身の公約に対する認識について

イ 政府の事業仕分けについて

(ア) 事業仕分けについて、どのように認識しているのか

(イ) 全国市長会や本県市長会において、事業仕分けについての議論や見直すべきとの要望等があったのか

ウ 市長公約の取り組みについて

(ア) 今任期中に実現が難しいと思われる公約には、どのようなものがあるのか

(イ) 任期の折り返しを目途に公約を大胆に見直す公約の仕分けを行う考えはないか

(2) 平和行政の推進について

ア 日本国憲法が戦争放棄をうたっていることについて、市長はどのように認識しているのか

イ 本市の継続的な平和行政について、どのように認識しているのか

2 フッ化物洗口事業について

(1) フッ化物洗口事業の危険性に対する認識について

(2) 安全性が危惧されるならば、学校で集団実施せず、希望する保護者に対し最寄りの歯科医を紹介するよう方針転換できないのか

(3) 保護者の不安にこたえるため、校長会や養護教諭の研修会などでの協議状況を公表していくべきと思うがどうか

3 新庁舎建設について

(1) 東部、南部地域に市民サービスセンターを設置する構想は、新庁舎の規模や機能に影響を及ぼすことから、早急に具体的な方向づけを示

すべきと思うがどうか

(2) 本市の人口動態や将来の来庁者を見据えた庁舎規模について、どのように考えているのか

(3) 新庁舎建設に当たっての取り組み等について

ア 広く市民の声を聞くため、どのような方策を考えているのか、また、市民に対して事業の進捗状況を随時報告すべきと思うがどうか

イ 職員の意見・要望の反映について、職員団体との協議や部局横断的な検討をどのように進めていくのか

ウ 建設に当たっては、可能な限り地元業者を採用するとともに、新庁舎建設までに公契約制度を導入する考えはないか

エ 環境に配慮した全国に誇れるエコ庁舎を建設すべきと思うがどうか

オ 駐車場は、立体化または地下方式を採用し、地上の開放空間をできるだけ設け、各種イベント開催などのため、市民に開放すべきと思うがどうか

#### 4 中通一丁目地区市街地再開発事業について

(1) 運転免許センターや血液センターの移転検討について、県から何らかの協議等はあったのか

(2) 再開発組合は、県議会自民党会派のプロジェクトチームに対し、事業費削減の可能性を示唆したが、本市に協議等はあったのか

(3) 事業費の見直しによって、本市の財政負担にどのような影響があるのか

(4) 本再開発事業のリーダーシップをとるのはだれなのか、また、連絡調整機関及びガバナンス役はだれなのか

(5) にぎわい創出会議に再開発組合もしくは秋田まちづくり株式会社が入らないのはなぜか

(6) にぎわい創出会議では、具体的にどのような協議を行い、どのような成果を目指しているのか

(7) (仮称) 秋田市にぎわい交流館に読書スペースや学生向けの勉強ス

ペース、砂場のある保育室を設置できないか

(8) 2階から5階までの計画となっている駐車場について、できるだけ少ない階層にするよう検討できないか

(9) 住宅棟に学生マンションを組み入れることを検討できないか

(10) 再開発組合員の72%が同地区から転出する意向を示しているが、商業施設のテナント確保の見通しはどうか、また、商業施設に産直野菜などの食料品コーナーを設置できないか

## 5 スポーツ施設の充実について

(1) 全天候型の多目的人工芝グラウンドの新設について

## 6 史跡秋田城跡の今後の整備方針とにぎわい創出について

(1) (仮称) 秋田城跡歴史資料館建設のめどはいつごろになるのか

(2) 史跡見学者数と秋田城跡東門ふれあいデーの参加者数はどうか

(3) 小中学校の現地学習について、どのように取り組んでいるのか

(4) 本市の観光施策として、近隣県を含めた史跡めぐりツアーを関係行政機関や旅行会社などと連携して企画する考えはないか

1 市長の政治姿勢について

(1) 市長公約と将来都市像について

ア 市長就任後、「これまでの価値観、社会システムの転換」について、市民及び職員にどのような覚悟を求め対応してきたのか、また、その結果どのような自覚と変化をもたらしたのか

イ 市長が描いている、元気な秋田市の具体的な都市像とその実現のための都市戦略について

ウ 22年度予算において、経済雇用対策とセーフティネットの確立をどのように実現させ、雇用をふやし、家計を支える産業力をどのように高めていくのか

エ 「変わる世界、変われぬ秋田」を、どう変革していくのか、また、グローバル化する時代の生き残り対策と市長の覚悟はどうか

(2) 結婚、少子化など、本市の将来展望に大きな影響を与えるアラサー世代に対する対策と対応について

(3) B C P（事業継続計画）について

ア 本市における B C P への取り組みについて

(4) 本市独自の観光戦略等について

ア 通年観光及び滞在型観光について

イ 日本海沿岸都市観光戦略について

ウ 観光戦略においては、観光アドバイザーの助言や提言も大事であるが、市民及び観光に携わるすべての人の意欲と連携、さらにはもてなしの心、郷土の文化と歴史の認識をいかに高めるかにかかっていると思うが、市長の見解はどうか

エ 日本航空名古屋便の廃止が、本市の観光と経済にどのような影響を及ぼすのか

(5) 環境特区「環境未来都市」（仮称）に対する本市の取り組みと対策について

## 2 本市財政の展望について

- (1) 次期総合計画において、今後の財政見通しをどのようにとらえているのか

## 3 本市産業の活性化及び就労支援について

- (1) 農商工連携の産業振興対策及び浅草全国産直会について
  - ア 農商工連携の産業振興対策について
  - イ 浅草全国産直会出店への評価及び今後の対応について
- (2) 若年層の失業対策及び支援策について
- (3) がん患者等への就労支援策について
- (4) 生活保護世帯の自立支援のための就労指導について

## 4 福祉行政について

- (1) 少子化対策及び子育て支援について
  - ア 次期総合計画において、どのような少子化対策の妙案を考えているのか
  - イ 育児・介護休業法の改正に伴い、次期総合計画において、父親の育児休業を応援するような、本市独自の支援及び施策を考えているのか
- (2) ファミリー・サポート・センター病児・緊急対応強化事業について
  - ア 本事業の現状と課題について
  - イ 事故が起きた場合の責任について
  - ウ 保護者の意識について
- (3) 高齢者等の買い物難民対策及び高齢化社会における都市基盤整備について
  - ア 買い物環境に関するアンケート調査結果に基づいた買い物難民対策について
  - イ 買い物難民対策において、民間の知恵と活力の活用をどう図っていくのか
  - ウ 高齢化社会が進行する中、快適で便利な成熟した都市基盤をどう

構築していくのか

- (4) 老人クラブのあり方と市の指導について
- (5) 高齢者の孤独死及び孤立防止対策について

## 5 教育問題について

- (1) 人間教育のあり方について

ア 教育長の教育方針及び人間教育のあり方について

- (2) 子ども読書活動推進計画の策定について

- (3) 学童保育について

ア 本市における学童保育の環境及び保育内容について

イ 夜間保育の現状と対策について

- (4) 教員の家庭訪問の現状について

- (5) サンプル秋田について

ア 文化会館への移転後の現状及び課題をどのように把握しているのか、また、利用者の便宜をどのように図るのか

イ 本市の文化活動の拠点をどこに置くのか、また、文化会館の位置づけはどうか

ウ 本市公民館活動の中心施設であるサンプル秋田は独立した施設であるべきと考えるが、新設する考えはないのか



1 市長の政治姿勢について

(1) 市長公約の実現見通しについて

ア 市長公約の進捗状況と今後の取り組みについて

イ 現在の厳しい財政状況から、見直しや変更をしなければならない公約はあるのか

(2) 副市長について

ア 両副市長をどのように指揮していくのか

イ 部局横断的な諸課題を解決するため、両副市長をどのように連携させるのか

(3) 永住外国人への地方参政権付与に対する市長の見解について

(4) エイジフレンドリーシティ構想の推進に当たり、社会福祉士を専門職として採用してはどうか

2 職員の綱紀粛正について

(1) 綱紀粛正を徹底し、実効性のある不祥事の再発防止策が必要と考えるがどうか

3 教育行政について

(1) 就学前教育の充実について

ア 「小1プロブレム」に対応する具体的な取り組みについて

イ 幼稚園・保育所と小学校の教員や保育士を対象にした研修会の開催について

ウ 秋田市保育所・幼稚園・小学校連絡協議会の具体的な取り組みの成果と課題はどうか

(2) 安全教育について

ア 小中学校における安全教育の取り組み状況について

イ 学校安全に関する教職員の資質の向上と研修の充実について

(3) 児童虐待に関する学校の取り組みについて

4 秋田市健康づくりプラン「健康あきた市21」について

- (1) 2010年到達目標の達成の見込みはどうか
- (2) 次期計画には健康づくり事業の成果と課題をどのように反映するのか

5 市民協働と都市内地域分権について

- (1) 市民協働に対する市長の強い思いについて
- (2) 都市内地域分権を推進するに当たり、今後の市民サービスセンターの整備方針はどうか
- (3) 市民サービスセンターの整備方針と庁舎整備方針との関連について

1 都市の縮小について

- (1) 第5次秋田市総合都市計画に対する評価と次期総合都市計画への反映について
- (2) 都市縮小時代を見据えた戦略について
- (3) 買い物難民対策について
  - ア 商工業振興条例の改正効果について
  - イ 空き店舗の活用について

2 都市間交流等について

- (1) 武雄市との交流について
  - ア 葉隠墓苑が取り持つ交流について
  - イ 戊辰戦争関係の資料展示について
- (2) 常陸太田市との交流について
  - ア 歴史的きずなを背景とした大河ドラマの共同誘致など、新たな観光資源の創出や産業振興を含めた交流の拡大について

3 防災対策について

- (1) 地域防災計画・防災カルテの市民への周知について

4 教育問題について

- (1) 御所野学院のあり方について
  - ア 御所野学院検討委員会の検討結果について

5 秋田公立美術工芸短期大学について

- (1) 4年制大学化に向けた検討状況と今年度の検討内容について
- (2) 現在策定中の次期総合計画において4年制大学化への方向性を打ち出すべきではないか
- (3) 美術工芸短期大学の独立行政法人化についてどのように考えている

のか

- (4) 中心市街地ののにぎわいづくりのために美術工芸短期大学を活用できないか

## 6 公文書の管理と歴史的公文書等の管理・有効活用について

- (1) 公文書管理はどのように行われているのか、また、公文書管理法の趣旨を踏まえた条例の制定などにより、今後、各種の公文書に関して適切な管理を進めていく考えはないか
- (2) 永年保存文書や森川文庫を含めた歴史的資料の収集や保存をどのように進め、市民共有の財産ともいえる公文書の利活用をどのように図っていくのか

## 7 西部地区の諸課題について

- (1) 長期未着手の都市計画道路と土地区画整理事業について
- (2) 新屋の町並みについて
- (3) 希少種ハマボウフウの保護、増殖及び特産品化について